

あいのわ

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会
理事長 橋本 弘
■連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号
TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001
URL <http://www.ainowa.or.jp/>
■印刷・作成 足立区大谷田就労支援センター

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 舎人あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあの杜 あいのわ支援センター あいのわ相談センター



新年度に際して 理事長 橋本 弘

春を迎えて美しい桜が咲き、新緑が芽吹く季節を迎えようとしております。皆様に於かれましては新しい元号となり、通常の年とまた違つて新しい決意で新年度を迎える方もいらっしゃるのではないかと思います。

さて、本年度は新利用者25名（施設間異動含む）と新入職員11名の方々をお迎えしました。各施設でも入所式が執り行われ、新利用者の方々が、新しく入る施設に対し期待と不安を抱えながらお越しいただいた様子には、私たち施設側として改めて身の引き締まる思いです。

平成30年度は、花畠新施設の準備において、地元への説明会や、行政への申請などを行っております。取り組みながら計画も具体化してきており、本年度も継続して取り組んでまいります。

法人内部では、これまで中堅職員の研修を展開してきました。本年度は更に非常勤職員の方々向けの研修を構築し実施してまいります。全ての職員が、ご利用者・ご家族そして地域の皆さんに信頼を寄せていただける人材育成を目指してまいります。

法人の事業運営は概ね順調に推移しておりますが、巷間報道されておりますように介護事業における人材確保が極めて困難な状況であり、法人運営の最大のリスクとなつてきております。

法人は、利用者のサービス向上と権利擁護を目標にしておりますが、利用者の高齢化に伴う新しい課題への対応や日常業務の更なる品質向上のために職員の確保と育成が不可欠です。

ここで昨年度を振り返りますと、嬉しいニュースがありました。ここ数年採用が目標に届かず、年々正規職員が減少しておりましたが、昨年度は数年ぶりに増加に転じました。

しかし、花畠新施設の開設を考えますとまだまだ満足いかない状況ではありますので、引き続き全力で努力してまいります。皆様に於かれましても、人材について良い情報があれば事務局の方にご一報いただければ幸甚に存じます。

新しい年度における皆様のご健勝とご活躍をご祈念申上げ、新年のご挨拶といたします。





入所式



足立あかしあ園

平成31年4月2日に入所式が執り行われました。本年度は1名の方が新たにご入所されています。緊張された表情でのご入場でしたが、会場からは温かい拍手が沸き起きました。父母の会会長や法人理事、園の代表でご挨拶された利用者の方からのお祝いの言葉を真剣な表情で聞いていただきました。

新たに1名の方をお迎えし、60名となった足立あかしあ園を本年度もどうぞよろしくお願ひ致します。
(百瀬記)



綾瀬あかしあ園

城北特別支援学校を卒業された3名の新入所者の方達は少し緊張した表情で、出身校の先生の顔を見ると緊張の糸が切れ、涙を流す場面もありましたが、直ぐに気持ちを切り替え、マイクを持つ方に視線を向けて凛々しい表情で参加されました。

にこやかな表情でその様子を見守っていた先輩方の声や動作に周囲から笑いか起こることもあり、和やかな雰囲気の会となりました。

本年度も新たなメンバーで「ほっと いっしょに いきいきと」楽しく過ごしていきたいと思っております。今後とも綾瀬あかしあ園をどうぞ宜しくお願ひいたします。
(春日記)

竹の塚あかしあの杜

新たに3名の方が入所され、4月4日（木）に入所式を執り行いました。

ご来賓の皆様におかれましては、お忙しい中ご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

新入所者の皆様は、新たな元号になった記念すべき年度に、竹の塚あかしあの杜の利用者となりました。

皆様の生活がますます豊かになります、価値ある一日を送っていただくことが私たちの願いでもあります。精一杯お手伝いさせて頂きまますので、自分らしさを大切に色々なことを経験して頂きたいと思います。
(三瓶記)



舎人あかしあ園

新たに5名の新入所者をお迎えして40名でのスタートとなりました。4月3日（水）には入所式が行われ、これまで在籍されていた城北特別支援学校の先生、足立区障がい福祉センターあしすとの職員、足立区肢体不自由児者父母の会会长からもご祝辞をいただきました。また、5名の方は先輩の方からお祝いのことばと花束を受け取り、和やかに会が締めくくられました。舎人あかしあ園では常に真心を持って夢や希望に向けた支援をして参りたいと思思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
(荒井記)

神明福祉作業所

桜の花も残る4月8日、新たに3名、あいのわじごとセンターより2名の利用者の方が入所されました。

入所式では、3名の利用者お一人おひとりが抱負をしっかりと発表され、在籍利用者より歓迎の言葉と花束が贈られると、多くの拍手に包まれました。

新たに加わった方を含めご利用者の皆様と共に、様々な作業を行い、そして行事を楽しむ笑顔の溢れる福祉作業所を本年度もどうぞよろしくお願ひ致します。
(市川記)

神明福祉園

4月8日、神明福祉園に新たにご利用者を1名お迎えしました。入所式にはご両親と出席され、緊張した面持ちで、祝辞を聞かれていました。先輩利用者から花束を贈呈され、気持ちも和らいだ様でご両親やグループの仲間との記念撮影では、花束を笑顔で抱えていました。福祉園は新たに加わった方を含め43名となりました。

新たに令和となった今年、昨年度以上に躍進していきたいと考えておりますので、ご支援・ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。
(熊田記)

子ども食堂について

あいのわ福祉社会の地域公民活動の基本方針に基づき、綾瀬あかしあ園では3月20日(水)、子どもたる大人の地域食堂「あやせもりのひろば」のプレオープンをいたしました。綾瀬付近の4団体と足立区社会福祉協議会と協働し、役割分担など検討を重ねてきました。

参加者、見学者含め30名以上集まり、賑やかな中スタッフも一緒にごはんを食べました。近隣の子ども達も達も、食事前に行つた紙芝居や手遊び、またギーマカレー・や手作りコロッケ、バナナ・ケー・キなどボリューム満点のメニューに笑顔が見え、「また来たい」との声もいたりました。

今後も定期開催に向け、地域のニーズに応えながら障がいのある方や子ども、お年寄りの方も気軽に立ち寄り、ほつと一息つけるような、そんな地域で共生できる場を目指し、チームワークとなつて取り組んでいきたいとおもつております。

また、開催にあたり、足立区を始め、近隣町会の方々、や民生委員の方々、関係団体と様々な方から、協力を頂きました。ありがとうございました。

(金井記)



舍人あかしあ園 千本桜祭り

4月7日に舍人公園で千本桜

春宵や 銀座四丁目 裏通り 秋山 啓司
▼この一句

「満開の花のうしろを月昇る」保井甫

当日は天候にも恵まれ、多くの方がお店を見に来てくださいました。昨年も購入してくださった方が、今年も欲しいからと改めて方を探しに来てくれたということもあり、園のことを知つてもらえて、地域の輪に溶け込めたと思いました。

千本桜祭りに毎年来て頂けるようにするだけではなく、舍人あかしあ園の事を知つてもらい、輪を広げることを続けていきました。(荒井記)



新任副施設長挨拶



4月1日付で足立区大谷田障がい福祉施設の副施設長を拝命いたしました

【後援会加入のおねがい】
当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っています。

一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。

申込み・お問合せは後援会事務局

電話(3849) 1188まで

【特別会員】(1口1万円)
足立あかしあ園保護者会、土屋佐知子、鹿浜真秋

【一般会員・団体会員】(1口3千円~5千円)
西村文雄、近藤よしみ、近藤久男

足立あかしあ園保護者会、稻場和子、本橋久美

【寄付者】

足立区肢体不自由児者父母の会
東京綾瀬ライオンズクラブ、田林恵子、鹿濱真秋

編集後記

その責任の重大さを痛感しております。微力ではございますが、利用者の皆様により良い支援ができるよう、法人の発展のために精一杯尽くして参ります。

まだまだ若輩者ですが、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

いと存じます。

新年度最初の法人ユースをお届けします。新元号も「令和」に決まり、新たな気持ちを持って、利用者支援に務めた

さて、本年度も各施設に新規利用者をお迎えしました。今までとは違つ環境や雰囲気で、不安な事もあると思いますが、少しでも早く慣れていただけるように職員一同笑顔を絶やさず頑張りますので、よろしくお願ひいたします。(市原記)